

# 平成25年度 菟原だんじりかわら版



撮影：平成24年度例大祭

# 本住吉神社例大祭

ご挨拶

住吉地車振興会 会長  
谷口典良

今年も、住吉町の氏神、本住吉神社の最大行事である例大祭の季節がやってきました。五月四日は「宵宮」。地車(だんじり)は各地区に帰り、それぞれの町内を巡行し、夕刻には、阪神住吉駅南側やJR住吉駅北側で3基、4基と集まってイベントが開かれます。五月五日は「本宮」。渡御・稚児行列の後を、七基の地車と御神輿が宮出し、住吉町内を揃って巡行。午後3時に庄内地区4基(野寄区・横屋区・西青木区・岡本区)が宮入り住吉町の7基は夜に宮入をします。東灘区内でも、本宮の夜に7基も地車が勇壮に宮入するのは本住吉神社だけであり、その為か、一目見ようと区外からも多くの方が見物に来られ、賑やかなお祭りになっています。

住吉地車振興会は、その地車巡行が円滑に行えるように、運行の指揮や警備を行い、また、地車関連の行事を通じて、住民の方々に伝統文化であるだんじり祭りが広く愛されるよう活動を日々行なっています。さて、本年は見物される方々や、関係者に事故が無いように万全の体制を整えるため、新たに警備担当を各所に配置する等、蔵入れ及び宮入時における警備計画を見直しております。伝統のあるだんじり祭りを後世に継承して行く為に、地車巡行時、特に宮入時には住吉地車振興会、指揮者の指示に従い、マナーを守って楽しんで、ご覧いただきますようお願いいたします。

## だんじりに親しむ会

住吉小学校では毎年3年生になると、「だんじりに親しむ会」として地域の伝統行事である本住吉神社例大祭(すみよし祭り)の「だんじり」について調べます。「だんじりの中はどうなっているの?」「何人で動かすの?」「鳴り物はどんなの?」など、素朴な疑問から始まりみんなで調べます。そして実際に、だんじりを曳いたり、乗ったり、鳴り物にも触れ、様々な説明を受け疑問点を解決していきます。この様に小さい頃から地域の伝統行事に親しみ、貴重な町の財産である「祭り」そして「だんじり」を継承していく事は現在の環境ではなかなか難しい事です。伝統行事は地域コミュニティの大切な要素でもあり、学校だけではなく家族や町民が協力し伝統の継承に力を入れていかなくてはならないでしょう。また、伝統の継承のために私たち住吉地車振興会においても勉強会を開催し知識を高め、これからこの「だんじりに親しむ会」に協力と応援をしていきたいと思ひます。



# 住吉と庄内の 地区とだんじり



## ご案内

毎年住吉町「だんじりカレンダー」を作成しています。本住吉神社社務所、お祭り当日の神社内だんじり小屋前の祭礼案内所にて1部1000円(特別価格)で販売させていただきます。また4月上旬(予定)よりシアア(コープこうべ)のご協力によりサービスカウンターでもお買い求めいただけます。

